



# 第 4 章

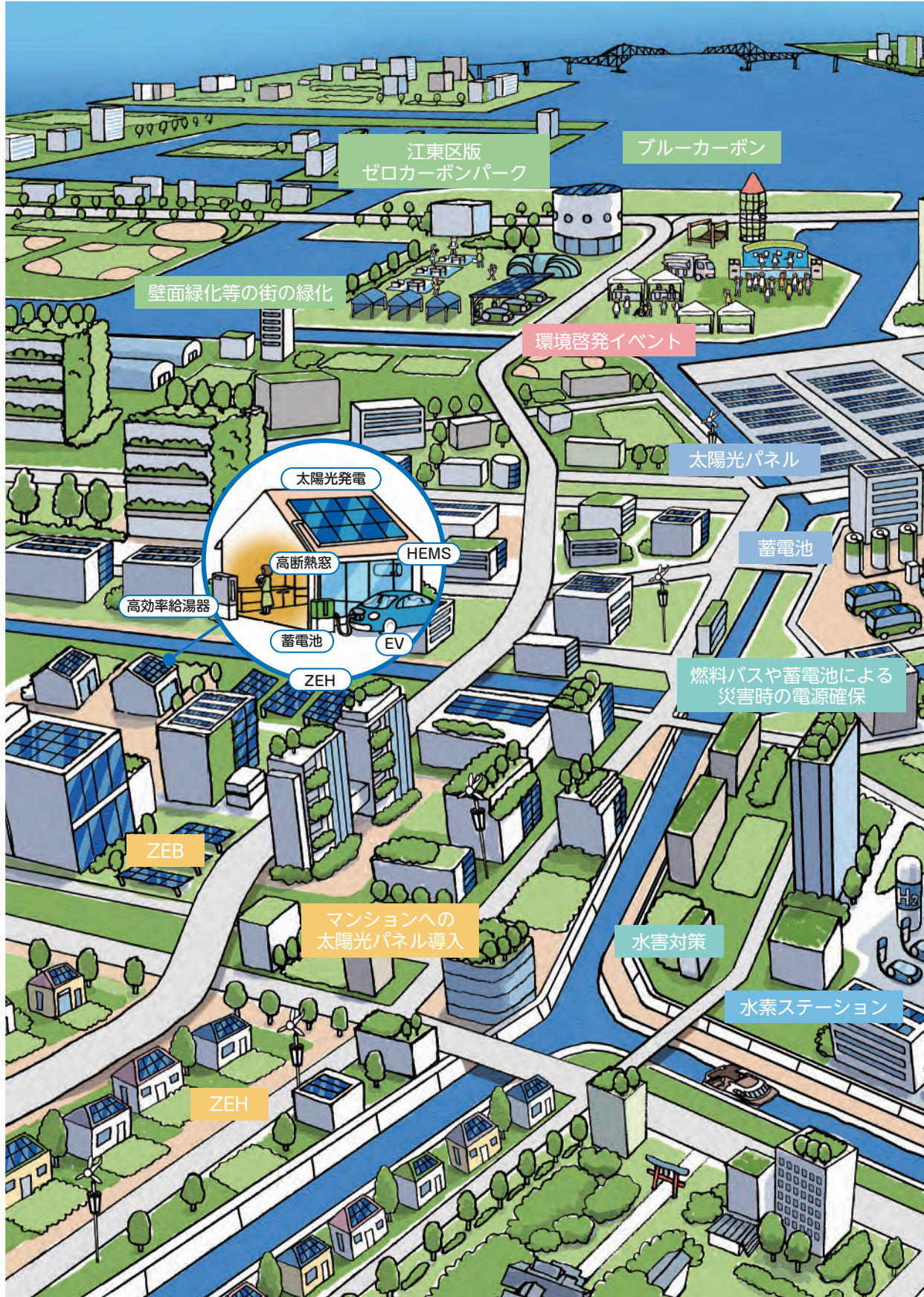
---

目指すべき姿と  
プランの目標

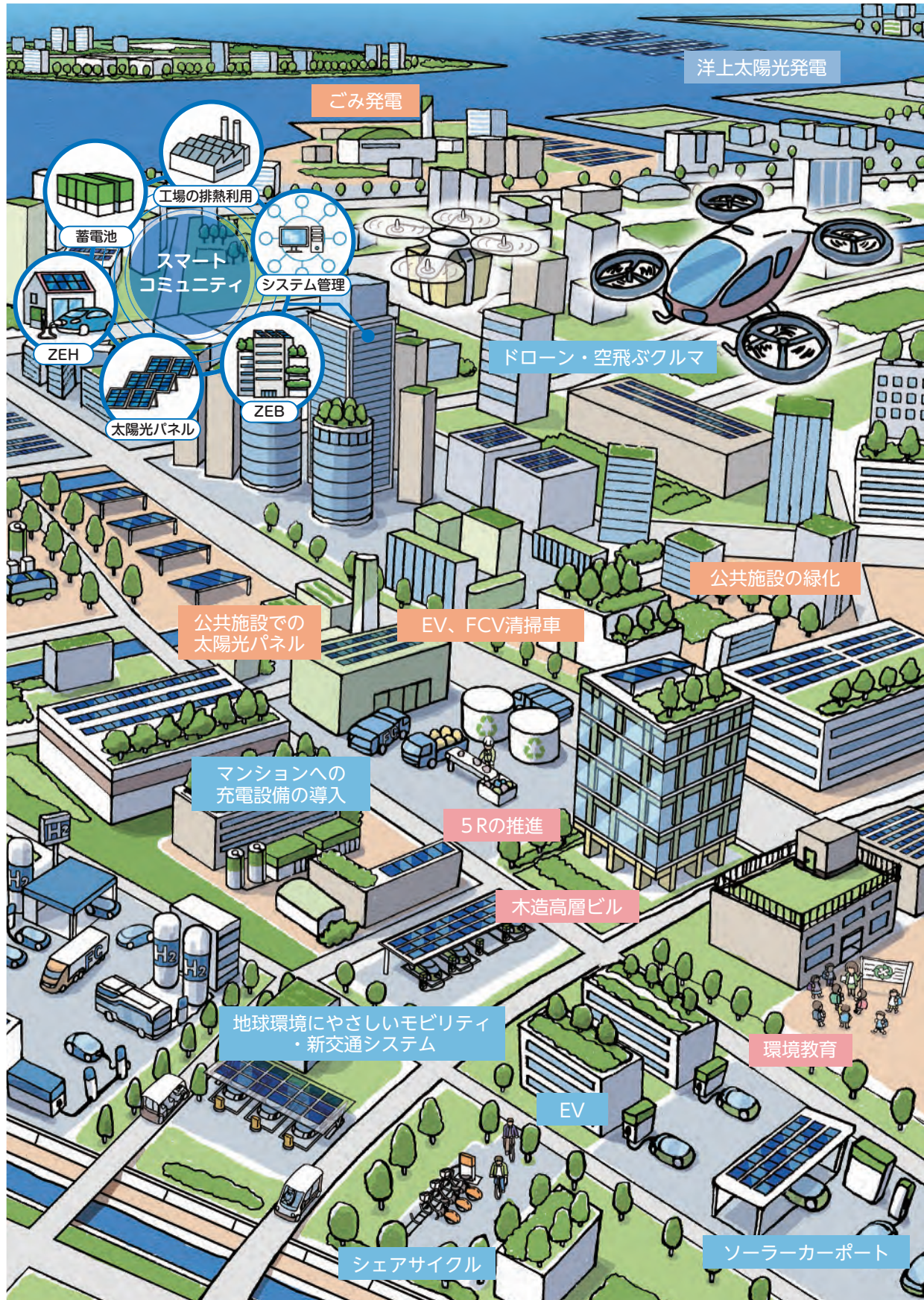


## 第4章 目指すべき姿とプランの目標

### 1 目指すべきゼロカーボンシティ江東区の姿（イメージ）









2 CO<sub>2</sub> 排出量の削減目標

長期目標

**2050年ゼロカーボンの達成**

本プランの長期目標は、本区が令和3（2021）年7月に2050年ゼロカーボンシティ江東区の実現を目指すことを表明したこと、また国が2050年カーボンニュートラルの達成、東京都が2050年ゼロエミッションの達成を掲げていることを踏まえ、「2050年ゼロカーボンの達成」（CO<sub>2</sub>排出量の実質ゼロの達成）を設定します。

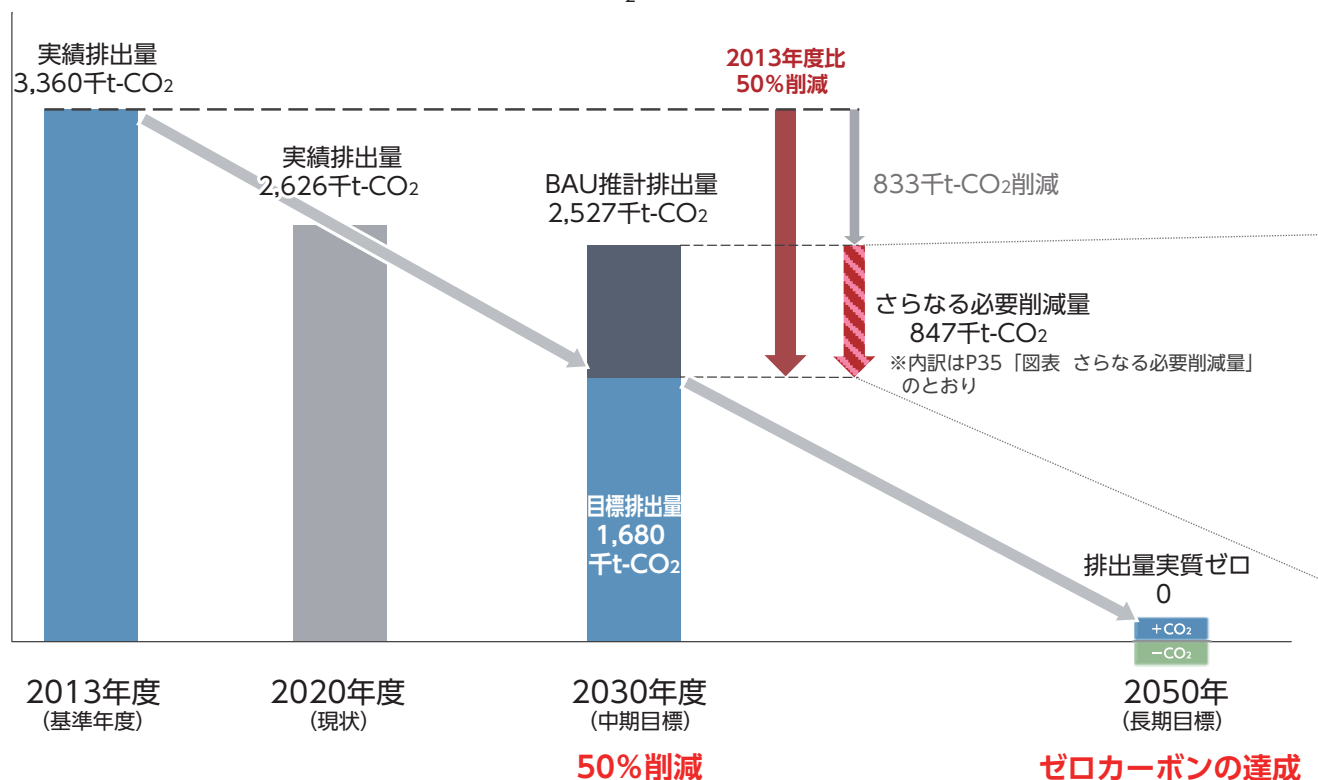
また、特別区においても2050年のゼロカーボンの実現を目指した「ゼロカーボンシティ特別区」に向けた取り組みを推進していることから、国や東京都、特別区とも連携して、2050年ゼロカーボンの達成に向けた取り組みを推進します。

中期目標

**2030年度におけるCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比で50%削減**

本プランの中期目標は、長期目標である2050年ゼロカーボンの達成に向け国の2030年度温室効果ガス46%削減の目標（さらに50%削減の高みに挑戦する）や、東京都の2030年温室効果ガス50%削減の目標を踏まえ、「2030年度におけるCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比で50%削減」を設定します。

図表 2030年度CO<sub>2</sub>排出量削減のイメージ



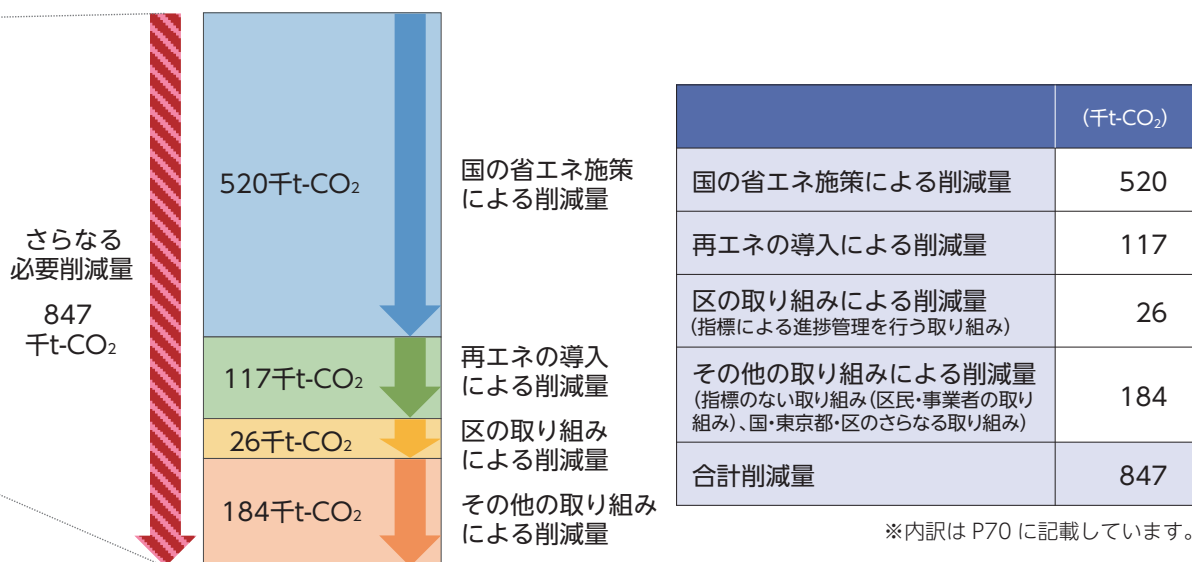
以下の表は、国、東京都、江東区における温室効果ガス・CO<sub>2</sub> 排出量の現状、目標値をまとめたものです。

国や東京都において、2030 年度の目標達成に向けて、太陽光発電等の再生可能エネルギーの利用拡大や省エネの推進、最新技術の活用等を行うことにより、加速的に取り組みを進めることとして、江東区においても、2030 年度に向けて国や東京都とともにさらなる対策に取り組み、中期目標達成を目指します。

図表 2030 年に向けた温室効果ガス・CO<sub>2</sub> 排出量削減目標の設定状況

	対象ガス	基準年度	基準値	2030 年度 目標		2020 年度 実績		目標設定根拠・ 時期
				対基準年度 削減率	値	対基準年度 削減率	値	
国	温室効果 ガス	2013	140,800 万 t-CO <sub>2</sub> eq	▲ 46%	76,000 万 t-CO <sub>2</sub> eq	▲ 18.5%	114,700 万 t-CO <sub>2</sub> eq	・菅首相 2050 年 実質ゼロ所信表 明 (2020 年 10 月 26 日) ・温対本部・気候 サミット (2021 年 4 月 22 日)
東京都	温室効果 ガス	2000	6,220 万 t-CO <sub>2</sub> eq	▲ 50%	3,110 万 t-CO <sub>2</sub> eq	▲ 3.4%	6,009 万 t-CO <sub>2</sub> eq	[2030 年カー ボンハーフに向けた 取り組みの加速 -Fast forward to "Carbon Half" -] (2022 年 2 月)
江東区	二酸化 炭素	2013	3,360 千 t-CO <sub>2</sub>	▲ 37.6%	2,097 千 t-CO <sub>2</sub>	▲ 21.8%	2,626 千 t-CO <sub>2</sub>	江東区環境基本計 画 (後期) (2020 年 3 月)
				▲ 50%	1,680 千 t-CO <sub>2</sub>			<b>ゼロカーボンシティ 江東区実現プラン における新たな目 標</b>

図表 さらなる必要削減量の内訳



コラム 「ゼロカーボンシティ特別区」に向けた取り組み

2050年カーボンニュートラルを目指す動きが全国で加速するなか、特に企業や人口が集中する特別区が率先して脱炭素に向けて取り組むことが重要です。

東京23区・特別区長会では、脱炭素社会の実現を図るため、令和5年（2023）年10月「2050年『ゼロカーボンシティ特別区』の実現に向けた特別区長会共同宣言」（以下「共同宣言」という。）を行いました。

また、共同宣言に基づき、「ゼロカーボンシティ特別区」の実現に向けた一環として、中小企業の脱炭素化への支援を効果的に進めること等を目的とする、各金融機関と連携協定を締結するなど、今後、多様な主体と連携し、持続可能な特別区の構築に向け、一体となって脱炭素社会の実現に取り組むことを決定しました。

○特別区長会について

特別区長会とは、東京23区の連携を図り、特別区政の円滑な運営と特別区の自治の進展に資するため、昭和22年5月1日に設立された特別区23区長が組織する任意団体。



（出典）特別区長会調査研究機構 令和4年度調査研究報告書「ゼロカーボンシティ特別区」に向けた取組み